



平成 20 年 8 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社宮入バルブ製作所
代 表 者 代表取締役社長 高井 洋
(コード番号 6495 東証第 2 部)
問 合 せ 先 取締役総務部長 佐野邦男
(T E L 03-3535-5575)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 20 年 8 月 7 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期第 1 四半期決算短信（非連結）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

平成 21 年 3 月期第 2 四半期業績予想（平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A） （平成 20 年 8 月 7 日発表）	百万円 2,250	百万円 60	百万円 50	百万円 △390	円 銭 △8.15
今回修正予想（B）	2,250	60	50	△1,915	△40.06
増減額（B－A）	0	0	0	△1,525	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（ご参考）前期第 2 四半期実績 （平成 20 年 3 月期第 2 四半期）	2,804	26	△95	△130	△5.31

平成 21 年 3 月期通期業績予想（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A） （平成 20 年 8 月 7 日発表）	百万円 5,300	百万円 250	百万円 220	百万円 △225	円 銭 △4.70
今回修正予想（B）	5,300	250	220	△1,750	△36.61
増減額（B－A）	0	0	0	△1,525	—
増減率（％）	—	—	—	—	—
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	5,079	△192	△479	△561	△19.80

2. 修正の理由

当社の一部貸付先において長期貸付金の第 1 四半期会計期間に期限の到達する金利の返済が滞ったことにより、同債権の回収可能性について疑義が生じました。当社は貸付先に対し金利の返済および今後の事業計画並びに財務諸表等の早急な開示を求めておりましたところ、上記金利につきましては、8 月 5 日に入金を確認いたしました。

しかしながら、当社より提示を求めています事業計画等各種資料等につきまして、本日現在入手できていない状況にあり、回収可能額の算定には時間を要することが見込まれることから、本日提出期限である第1四半期報告書の提出に際し、貸付先に対する長期貸付金を回収懸念債権として暫定的に当該長期貸付金額の50%に相当する15億2千5百万円を貸倒引当金として設定いたしました。

従いまして、平成20年8月7日に公表いたしました平成21年3月期第1四半期決算短信（非連結）につきましても、修正の必要性が生じたことにより、貸倒引当金等該当箇所等を修正するものであります。

なお、現在貸付先に提示を求めています各種資料が入手され次第、経営状況、今後の収益及び支払能力等総合的に勘案した上で、貸倒引当金額の妥当性について再度検討すると共に、担保物件の充実及び回収可能額の最善の見積りを図ります。

（注）上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なることがあります。

以上